

ふくろうだより

発行所
 社会福祉法人恩賜財団済生会
 障害者支援施設 ふくろうの杜
 〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-12
 電話 06(6552)2960 FAX 06(6552)2968

ボランティア紹介



ふくろうの杜、生活支援一課では、ボランティアに來園して頂き、日中活動や行事などに参加して頂いています。今号では、小倉様より、ご投稿いただきました。

昨年二月からボランティアで来ています小倉です。学生時代に親戚が介護ボランティアの方にお世話になった経験から「少しでも恩返ししたい」との

思いを抱いていたところ、当施設のボランティア募集という縁に出会い、参加させて頂きたくになりました。約一年間、利用者さんと関わることで、私自身が新たなパワーをもらっているようで、毎回楽しみに来させていただいています。如何せん、介護の経験もなく、皆さんの期待に応えられることは少ないかもしれませんが、少しでもお手伝い出来たらと思っています。趣味は野球観戦

(ロッチेमリーンスプァン)・キャンプ(ほぼ初心者)、今年の目標は夏に家族旅行(沖縄に行きたい)に行くことです。今年もよろしく願います。

新規業者紹介

今年度の四月より委託給食会社テストイパルが厨房で利用者さんの食事を作る事になりましたのでご紹介いたします。



はじめまして！委託給食会社テストイパルです。四月からふくろうの杜の給食を担当しています。今まで出てこなかったような新しいメニューをたくさん提案していきます。毎日のメニューに加え、クリスマスメニューなど季節感のあるメニューやお誕生日・なでしこ祭りなどの行事食、少し変わったご当地メニューなども得意としていきます！皆さんに見て、食べて楽しんでいただけよう頑張ります！これからもよろしく願い致します。

新しい時代が始まりました。総裁を秋篠宮殿下に賜る済生会のもとにある私たちにとって、身近な話題と感じたのかもかもしれません。平成の時代は、障がい者と言われる人たちにとって、どんな時代だったのでしょうか。様々な価値観を認め合って、共生の時代にしていくという空気が生まれています。令和は、そんな時代の幕開けにしたいと思います。

編集後記

次号は、9月発行予定です

カラオケ大会

連休ゴールデンウィークの五月四日、五日と二日間にわたってカラオケ大会を行いました。休日の余暇に、カラオケを行なっていることもあって、皆さん、十八番も決まっております、器機の操作に慣れた人も。

細川たかしの「北酒場」西城秀樹「ギャラントウ」など昭和歌謡や光GENJI「パラダイス銀河」やA「STORY」など、比較的新しい曲に「アイアイ」の童謡も歌われました。一日目の優勝はSMAのライオンハートを歌った榎田さん、二日目は、橋幸夫、吉永小百合の「いつまでも夢を」を歌った定さんが、元気な声で見事トップ賞を取り、景品のぬいぐるみを獲得されました。惜しくも入賞を逃した皆さんも、終始楽しそうにされており、歌っている時は、皆さん「僕が、私が主人公」と生き生きとした表情をされているのが印象的でした。



「令和を迎えて」施設長 町原誠治



ふくろうの社は、平成十四年

四月一日に開業し、二四八番目の元号「令和」にて十七年目を迎えます。

これはひとえに利用者ご家族の皆様、地域や関係機関の皆様、職員の皆様が一丸となって支え続けて頂いた賜物だと思えます。誠にありがとうございます。

大阪府済生会初の知的障害者

支援施設は、「救療済生」の理念に基づき障害福祉の推進に尽くす泉尾医療福祉センターにより、今後もよりよい環境の創出と充実に努める運営を行ってまいります。

障害福祉においては、平成の間に措置制度、支援費制度、障害者自立支援法、障害者総合支援法と目まぐるしく変わりました。



また少子高齢化や労働力不足、IT化や景気低迷、度々の震災等にも直面してきました。

ただ制度や時代が変わっても、懸命に誠実に生きようとする人々を、支え続ける理念は変わりません。これからも私達は、良い支援のあり方を職員全員で追いつけ、利用者様と共に歩んでいきたいと思えます。

令和の時代も引き続き、皆様方のご協力とご支援を心からお願い申し上げます。



なごし社祭り

十月二十六日(土曜日)に開催します。

場所は、シルバークレイン。詳細は、次号掲載します。



おつかえしました

生活支援一課

中嶋

小山

中谷(非常勤)

生活支援二課

赤田

前田(非常勤)



新入及び異動職員紹介



生活支援一課 西山太心



9月1日に入職しました西山太心です。大学に1年通い、営業の仕事をしてから、ふくろうの社に就職しました。僕は姉に障がいがあり、大学まで野球しかしてこず、自由にさせてもらったので、福祉の仕事に就いて勉強し姉を支えたいと思い入職しました。半年ほど経ち少し慣れてきましたが、利用者の皆様の胸をお借りするつもりで、精一杯がんばります。

生活支援一課 草地奈々



4月1日入職しました草地奈々です。学生時代は、ボランティア活動で障がい者の方との関わりが多く興味をもち、障がい者施設でアルバイトを4年間していました。その経験があり、大学卒業後も挑戦を試みようと思ひこちらの施設で働かせていただく事になりました。趣味はライブ・舞台の鑑賞、旅行、神社巡り、美味しいお酒と食べ物を食べる事です。ふくろうの社に貢献出来るよう頑張ります。

生活支援一課 圓福比呂子



1月3日に入職した圓福比呂子です。以前は特別養護老人ホームと老健施設で働いていました。自分の姉に障がいがあり日々接する中、もっと理解を深めたい、関わりたいと思う気持ちが強くなり障害者支援施設で働いてみたいと思うようになりました。まだまだ分からない事ばかりですが宜しくお願い致します。

生活支援二課へ異動 宮本響平



これまで生活支援一課で5年間勤め、6年目を迎える事となりました。仕事内容の違いに戸惑いを隠せない所も多々ありますが、それ以前に新たな環境で挑戦していく事に対する楽しみも多く感じています。生活支援一課で得た支援技術等を活かしつつ、生活支援二課で多くの事を学び、より利用者様の支援に反映できるよう頑張りたいと思いますので、何卒よろしくお願い致します